

## 図面印刷

Q

配置した図面の一部が表示されないときの対処方法を教えてください。

A

作図範囲外にあるデータが表示されない場合は、配置した図面の属性で「作図範囲クリッピング」をOFF、作図範囲内のデータが表示されない場合は、「全データ表示」をONにします。

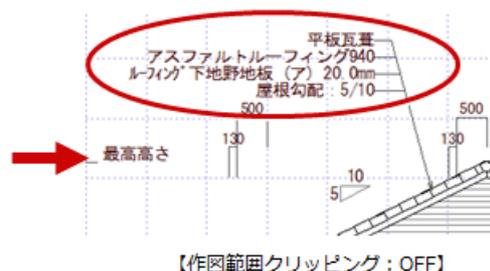
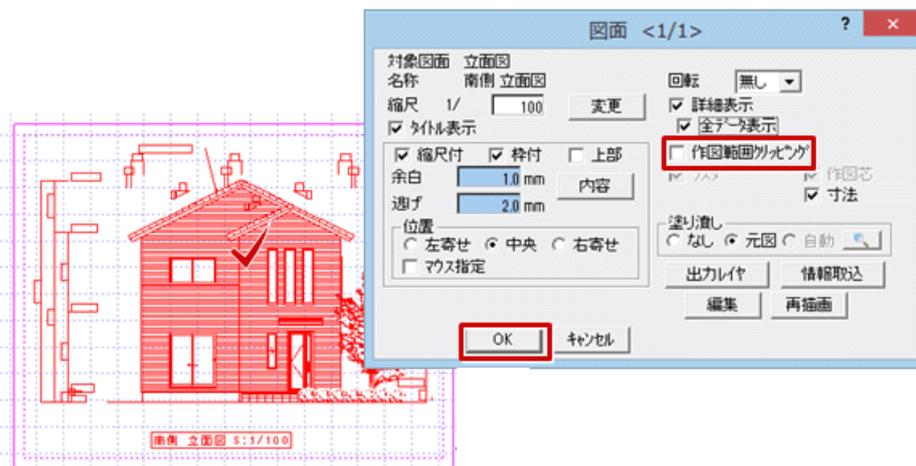
## 作図範囲外にあるデータが表示されない場合

- 1 「属性変更」をクリックします。



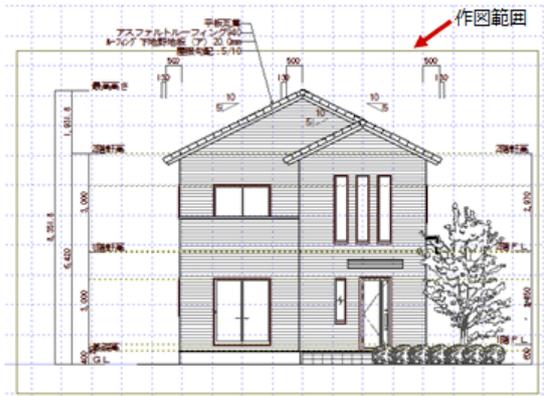
- 2 図面をクリックします。

- 3 「図面」ダイアログの「作図範囲クリッピング」をOFFにして、「OK」をクリックします。  
※図面データが、作図範囲に完全に内包されている場合は、「作図範囲クリッピング」は選択不可の状態になっています。





- ・「作図範囲クリッピング」とは、元図面（ここでは南側立面図）の作図範囲で、作図範囲外にもデータが存在する場合に、作図範囲内のデータだけを出力の対象にするときは ON、作図範囲外のデータも出力の対象にするときは OFF にします。



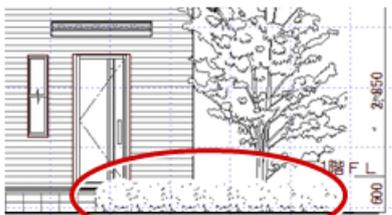
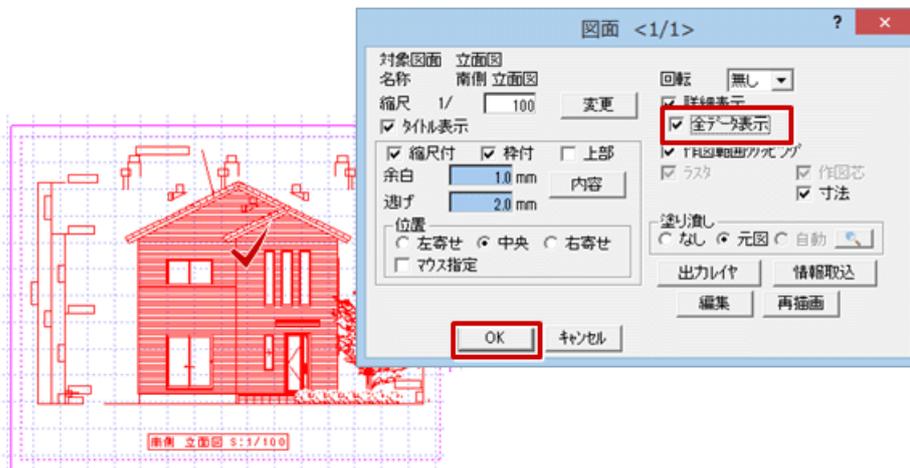
## 作図範囲内のデータがすべて表示されない場合

- 1 「属性変更」をクリックします。



- 2 図面をクリックします。

- 3 「図面」ダイアログの「全データ表示」を ON にして、「OK」をクリックします。



【全データ表示：OFF】



【全データ表示：ON】



- ・「全データ表示」とは、図面を詳細表示するとき線分が 10,000 本を超える場合、データをすべて表示するときは ON、すべて表示しないときは OFF にします。なお、OFF にしたときに、10,000 本を超えた線分は画面ではすべて表示されませんが、印刷ではすべて印刷されます。